

住所の入力を簡単にしよう！

顧客情報の登録管理のために郵便番号や住所を入力する画面を作成したけど、全部入力するのはちょっと面倒。郵便番号から住所を自動で入力できるといいな。

入力した郵便番号から住所を検索する郵便番号辞書検索が便利です。

業務改善の
ミカタ

[よく使う項目]の[住所(敬称付)]と「住所(敬称なし)」には、郵便番号と住所を入力する項目があります。これらの項目は、入力した郵便番号から住所を検索できる郵便番号辞書検索を利用できます。



—— 実際に設定してみよう！ ——

STEP
1

住所グループ項目：画面レイアウト編集画面

- * QuickCreatorの[ファイル開く]メニューから、郵便番号辞書検索を利用したい画面を開いてください。
- * ここでは顧客情報の保守用に作成した画面を例に説明します。

② [住所(敬称付)]あるいは「住所(敬称なし)」を新たに配置する場合は、[よく使う項目]タブから選択

③郵便番号辞書検索の設定内容を確認するため、「住所グループ設定表示」をクリック
* [画面設定－住所グループ設定]画面が表示されます。

① [住所(敬称付)]あるいは「住所(敬称なし)」の項目
* 項目が存在しない場合は新たに配置してください。
* 追加した時点で郵便番号辞書検索は利用可能になります。

STEP 2

郵便番号辞書検索の動作確認：顧客情報の保守用画面

- * STEP1の終了後に、QuickCreatorの[ファイルー閉じる]メニューから、システム生成を実行してください。
- * 続けて、顧客情報保守の画面を起動して、郵便番号辞書検索を確認します。

The screenshot shows a web application window titled '顧客情報保守' (Customer Information Maintenance). At the top, there's a '処理モード' (Processing Mode) section with radio buttons for '登録' (Registered), '修正' (Correction), and '削除' (Deletion). Below this, there are input fields for '顧客氏名' (Customer Name) with the value '山田 太郎' and 'フリガナ' (Furigana) with the value 'ヤマダ タロウ'. A red box labeled '1' highlights the '郵便番号' (Postal Code) field, which contains '130-0013'. A red arrow points from this field to a red box labeled '2' that highlights the '住所検索' (Address Search) button. Another red arrow points from the '住所検索' button to a text box on the right. Below the postal code field, there are fields for '住所1' (Address 1) which contains '東京都墨田区', '住所2', '住所3', and '電話番号' (Phone Number). At the bottom, there's a 'メール配信' (Email Distribution) section with radio buttons for '承諾済み' (Consented), '拒否' (Refused), and '宛先不明' (Unknown destination), and an 'E-MAILアドレス' (E-mail Address) field. A 'クリア' (Clear) button is at the bottom left, and a '実行' (Execute) button is at the bottom right.

①郵便番号を入力
*ハイフン(-)は省いて入力しても構いません。

②[住所検索]をクリック
*郵便番号に該当する住所を検索して、
[住所1]項目に自動入力します。